

令和8年度情報システムに係る情報セキュリティ監査業務に係る請負先の公募について

令和8年6月23日
独立行政法人中小企業基盤整備機構
監査統括室長 鈴木 信也

標記の件について下記のとおり公告する。

記

1. 業務目的

中小機構が取り扱う情報及び情報システム（以下、「情報資産」という。）について、そのセキュリティ対策や運用状況が、独立行政法人中小企業基盤整備機構情報セキュリティ管理規程（平成20年3月31日規程19第65号、以下「管理規程」という。）及び独立行政法人中小企業基盤整備機構情報セキュリティ管理基準（令和2年4月1日20.03.31中機情シ第4号、以下「管理基準」という。）等に準拠していることを確認・検証し、情報資産の適正な運用に資することを目的とする。

2. 業務概要

(1) 監査対象(被監査部門)について

企画部広報・情報戦略統括室、人材支援部、中部本部（中小企業大学校瀬戸校を含む。）を対象に実施する。また、過年度フォローアップについては、経営支援部、ファンド事業部、人材支援部、東北本部（中小企業大学校仙台校を含む）、九州本部（中小企業大学校人吉校）を対象に実施する。

(2) 業務内容について

i. 個別情報システムの情報資産に係るセキュリティ対策・運用状況の検証

【企画部広報・情報戦略統括室、人材支援部】

以下の個別情報システムの情報資産に係るセキュリティ対策・運用状況が、管理規程・管理基準等に準拠しているか検証する。

- ①企業カルテ【所管：企画部広報・情報戦略統括室】
- ②中小企業ビジネス支援サイト（J-Net21）【所管：企画部広報・情報戦略統括室】
- ③WEBee Campus 学習管理システム【所管：人材支援部】

ii. 地域本部の情報資産に係るセキュリティ対策・運用状況の検証

【中部本部】

地域本部が保有・利用する情報資産に係るセキュリティ対策・運用状況が、管理規程・管理基準等に準拠しているか検証する。また、中部本部が所管する中小企業大学校瀬戸校も対象とする。

iii. 過年度に行われた外部専門機関による情報セキュリティ監査において発見された事項のフォローアップ

【経営支援部、ファンド事業部、人材支援部、東北本部（中小企業大学校仙台校を含む）、九州本部（中小企業大学校人吉校）】

過年度に実施した外部専門機関による情報セキュリティ監査結果への被監査部門における改善措置状況について確認し、フォローアップを実施する。

- ①経営支援システム（旧：経営相談システム）【所管：経営支援部】

- ②新・ファンド出資事業管理システム【所管：ファンド事業部】
- ③企業DB【所管：人材支援部】
- ④地域本部の情報資産に係るセキュリティ対策・運用状況【所管：東北本部（中小企業大学校仙台校含む）及び九州本部（中小企業大学校人吉校）】

3. 業務実施期間

契約締結日から令和9年2月26日(金)まで

4. 調達手続き

(1) 調達方式

一般競争入札（総合評価落札方式）により請負先を決定する。

(2) 競争参加資格（入札参加要件）

- ①中小企業基盤整備機構契約事務取扱要領第2条及び第3条の規定に該当する者でないこと。

※要領については以下の当機構Webサイトを参照のこと。

<https://www.smrj.go.jp/procurement/bid/contract>

- ②中小企業基盤整備機構反社会的勢力対応規程（規程22第37号）第2条に規定する反社会的勢力に該当する者ではないこと。

※以下の当機構Webサイトを参照のこと。

<https://www.smrj.go.jp/org/policy/index.html>

- ③令和7・8・9年度の全省庁統一資格を有する者であり、「役務の提供等（303調査・研究）」、「役務の提供等（304情報処理）」、「役務の提供等（306ソフトウェア開発）」又は「役務の提供等（315その他）」の「A」、「B」又は「C」の等級に格付けされている者であること。
- ④本件公募における入札説明会に参加した者であること。
- ⑤現在、機構の専門家として業務委託を締結している者または専門家が役員等に所属する法人に該当する者ではないこと。
- ⑥上記2.業務概要の(2) iに係るシステムの開発を請け負った者の参加はできないものとする。（子会社及び関連会社も不可）
- ⑦情報セキュリティサービス基準審査登録制度に登録しており、情報セキュリティサービス台帳に記載されていること。（どのサービス名称でも可）
- ⑧現在有効なISO/IEC 27001若しくはJIS Q 27001（ISMS）又はプライバシーマーク（Pマーク）の認証を受けていること。
- ⑨CISA_公認情報システム監査人、CAIS_公認情報セキュリティ（主任監査人または監査人）、CISSP_認定情報システムセキュリティプロフェッショナル、RISS_情報処理安全確保支援士、ISMS（主任審査員または審査員）いずれかの資格を所持する者が1名以上当該プロジェクトのメンバーとして参加すること。
- ⑩過去（概ね5年以内）において独立行政法人若しくはそれに準ずる公的機関の情報セキュリティ監査の経験を有していること。
- ⑪過去3年以内に情報管理の不備を理由に中小機構との契約を解除されている者でないこと。
- ⑫機構または経済産業省発注契約に係る指名停止処分を受けている者でないこと。

5. 請負先選定方法

(1) 企画評価委員会（プレゼンテーション）

企画書に係る企画評価は、外部有識者及び当機構職員により構成される企画評価委員会において行い、企画評価点を算出する。企画評価点（合計点のみ）については、開札日当日、全者の初度入札書の開札前に公表する。

(2) 価格評価（開札）

価格評価において、予定価格（非開示）を超えた入札書は不合格とする。

入札金額について、定められた計算式により価格評価点（非開示）を算出する。

(3) 総合評価（企画評価＋価格評価）

上記（1）及び（2）で算出した企画評価点と価格評価点（非開示）の合計点が最も高い者（1者）を落札者とする。

6. 請負先選定日程（予定）

(1) 入札公告	令和8年6月23日（火）	
(2) 入札説明会	令和8年7月9日（木）	16時2L
(3) 質問書の提出期限	令和8年7月14日（火）	12時
(4) 質問に対する回答	令和8年7月17日（金）	
(5) 本件入札に係る参加表明期限	令和8年7月23日（木）	17時
(6) 企画書及び入札書（初度）の提出期限	令和8年7月29日（水）	12時
(7) 企画評価委員会（プレゼンテーション）	令和8年8月5日（水）	15時9B
(8) 開札、請負先決定	令和8年8月6日（木）	16時2L

7. 入札説明会の開催（不参加・欠席の者は本件入札に参加できない）

(1) 日時：令和8年7月9日（木）16時

(2) 開催場所：独立行政法人中小企業基盤整備機構 2階 2L会議室
（東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル）

※参加人数の確認のため入札説明会参加希望の場合は、下記連絡先の担当者までE-Mailにて『①社名、②参加人数（最大3名まで）、③出席者氏名・所属部署名・役職名』を明記の上令和8年7月8日（水）15時までに必ず連絡すること。

【連絡先】〒105-8453 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル 6階
独立行政法人 中小企業基盤整備機構 監査統括室
藤野（ふじの）、馬道（ばどう）

Tel：03-5470-1587 Fax：03-3433-5374

E-Mail：kansa@smrj.go.jp

この公募に関する掲載期間は、令和8年6月23日（火）から令和8年7月8日（水）までとする。